

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

地元説明会

尾張一宮PA
スマートIC(仮称)

2026年4月
一宮市

目次

1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

2 今後の事業の進め方について

3 用地測量について

4 埋蔵文化財試掘調査について

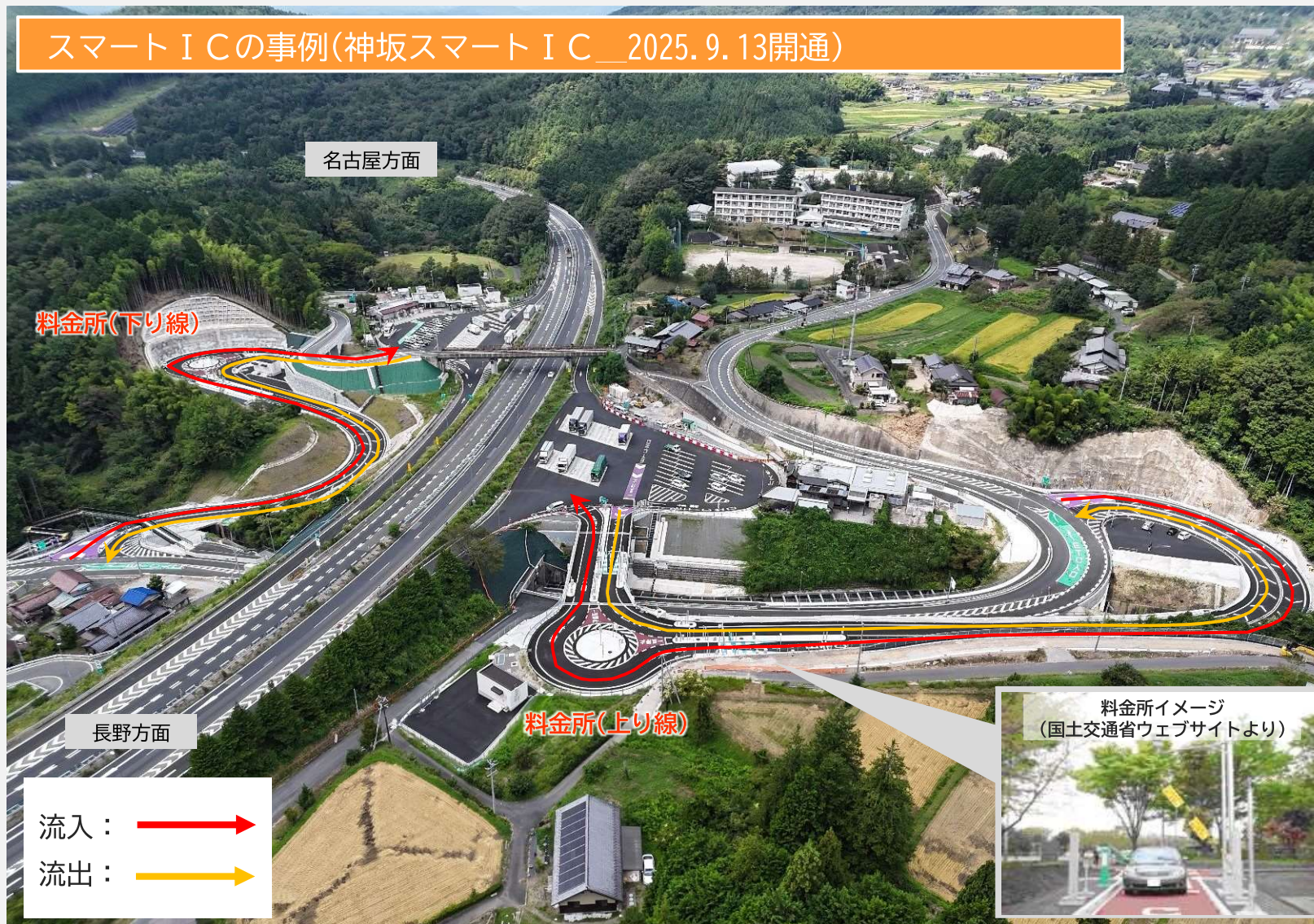
1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

(1) スマートICとは・・・

スマートIC（インターチェンジ）は、高速道路の本線やパーキングエリアなどから乗り降りができるように設置されるICであり、通行可能な車両を、ETC搭載車両に限定しています。利用車両が限定されているため、簡易な料金所の設置で済み、従来に比べて低コストで導入できるなどのメリットがあります。

スマートICの事例(神坂スマートIC_2025.9.13開通)



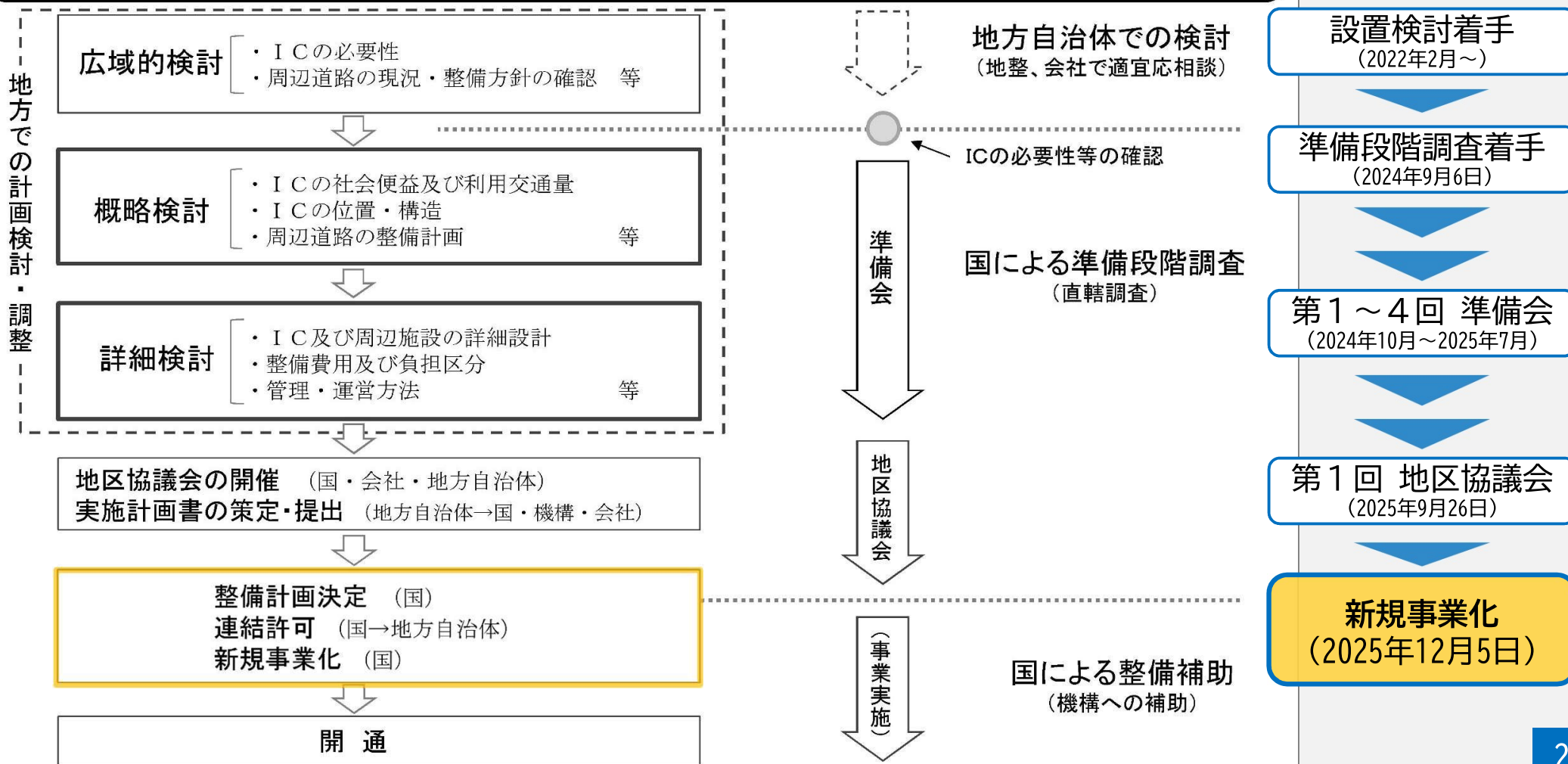
(2) これまでの経緯について

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

スマートインターチェンジの検討・整備について

出典：国土交通省HP

- スマートICの準備段階（地方での計画検討・調整段階）において、国として必要性が確認できる箇所等について、箇所を選定し、国が調査（直轄調査）を実施（準備段階調査）。
- 準備段階調査における準備会での検討や調整が整い、関係機関で構成される地区協議会で決定された実施計画書が提出された箇所につき新規事業化。



1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

(2) これまでの経緯について

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

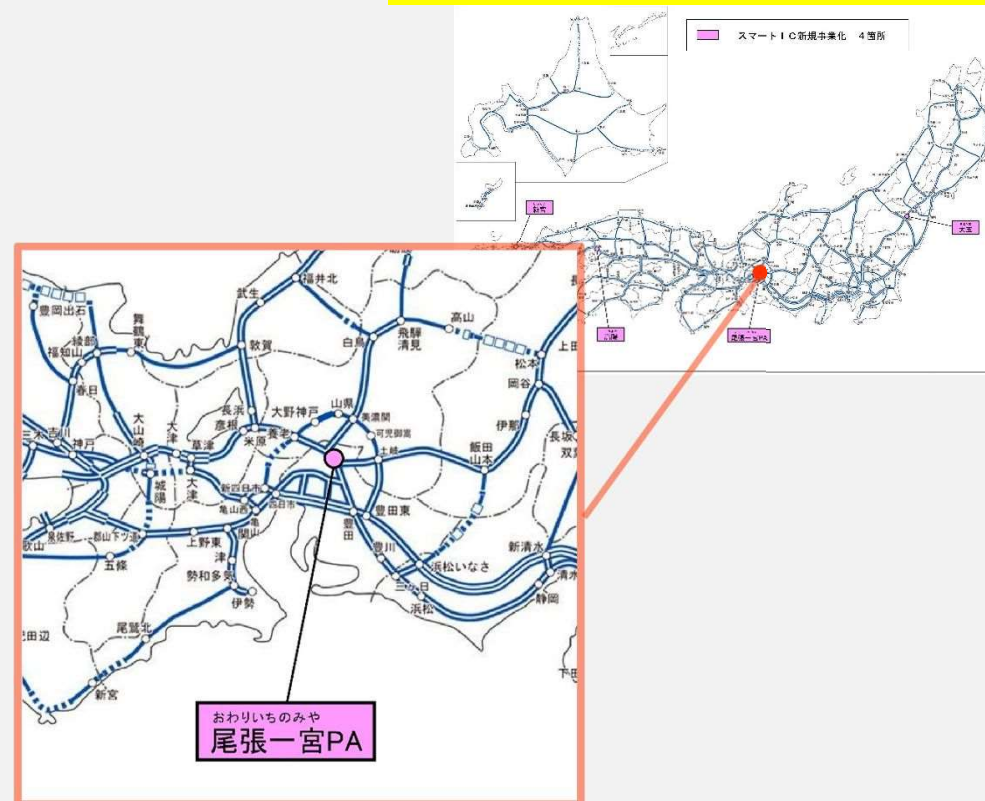


令和7年12月5日
道路局高速道路課

スマートインターチェンジの
高速道路会社への事業許可および準備段階調査着手について
～スマートインターチェンジの新規事業化箇所を決定しました～

国土交通省は、スマートインターチェンジ4箇所について、本日付で高速道路会社へ事業許可を行いました。

あわせて、新たにスマートインターチェンジ1箇所の準備段階調査に着手することとしました。



スマートインターチェンジ^{※1}の新規事業化箇所

スマートインターチェンジの名称(仮称) ^{※2}	連結位置	路線名	事業主体
おおたま 大玉	あだち おおたまむら 福島県安達郡大玉村	ひろさき もとみや にほんまつ 東北縦貫自動車道弘前線(本宮IC～二本松IC間)	NEXCO東日本 大玉村
おわりいちのみや 尾張一宮PA	いちのみや いわくら 愛知県一宮市、岩倉市	にしのみや こまき いちのみや 中央自動車道西宮線(小牧IC～一宮IC間)	NEXCO中日本 一宮市、岩倉市
こうよう 高陽	ひろしま 広島県広島市	すいたやまぐち ひろしまがし ひろしま 山陽自動車道吹田山口線(広島東IC～広島IC間)	NEXCO西日本 広島市
しんぐう 新宮	かすや しんぐうまち 福岡県糟屋郡新宮町	こが ふくおか 九州縦貫自動車道鹿児島線(古賀IC～福岡IC間)	NEXCO西日本 新宮町

1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

(3) 路線名・位置図

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

[路線名] 中央自動車道西宮線（名神高速道路）



1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

(4) 整備効果① アクセス向上による産業活動の支援

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

- スマートIC整備により、岩倉川井野寄地区工業用地からは主要渋滞箇所を回避して、小牧IC周辺まで約21分短縮。
- 一宮市産業拠点、岩倉市地域振興拡大検討ゾーンから高速道路へ約1分でアクセス可能。
- 物流効率化や企業の生産性向上が図られ、更なる企業立地を促進し、地域経済の活性化に寄与する。



1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

(5) 整備効果② 周辺道路における渋滞緩和

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

○スマートIC整備により尾張一宮PA周辺から高速道路へのアクセスルートでは、交通の分散により**最大1,000台/日の交通量の削減**が期待でき、交通渋滞の緩和に貢献。

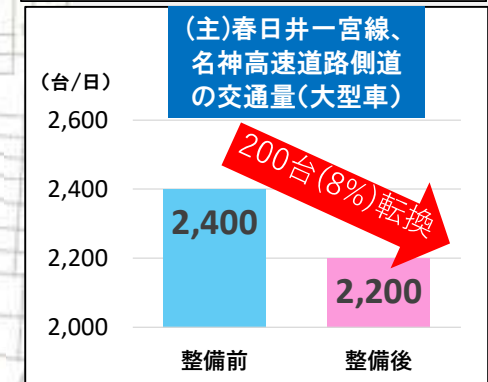
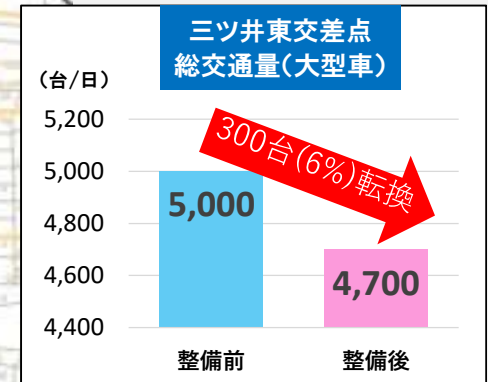


1 尾張一宮PAスマートIC（仮称）の概要について

(6) 整備効果③ 周辺道路における安全性の向上

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

○スマートIC整備により、大型車を中心とした交通が転換され、通学路との輻輳区間である三ツ井東交差点では大型車交通量が約6%削減、(主)春日井一宮線および名神高速道路側道では大型車交通量が約8%削減されることによって通学児童の安全確保に貢献。

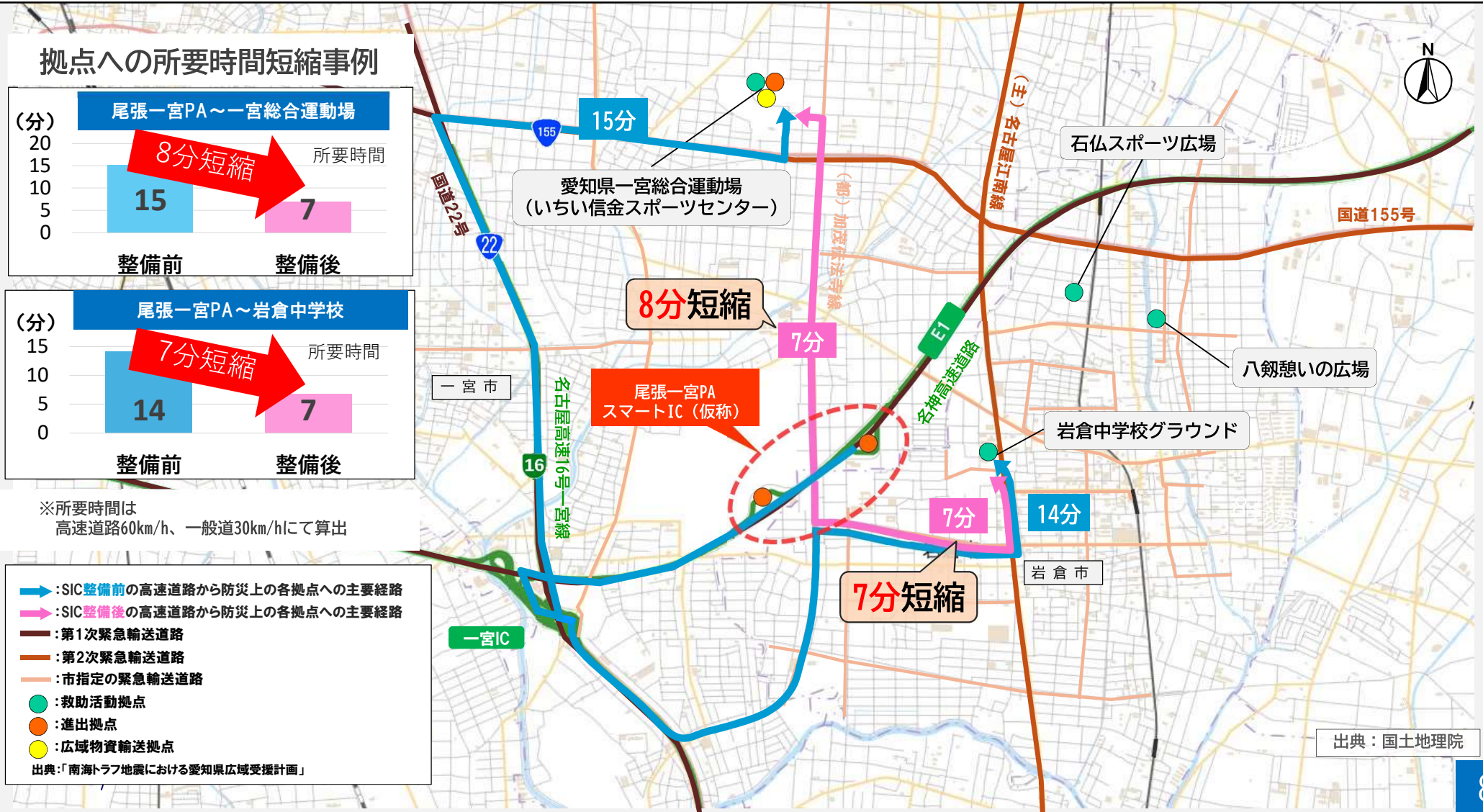


※日交通量は将来交通量推計結果より

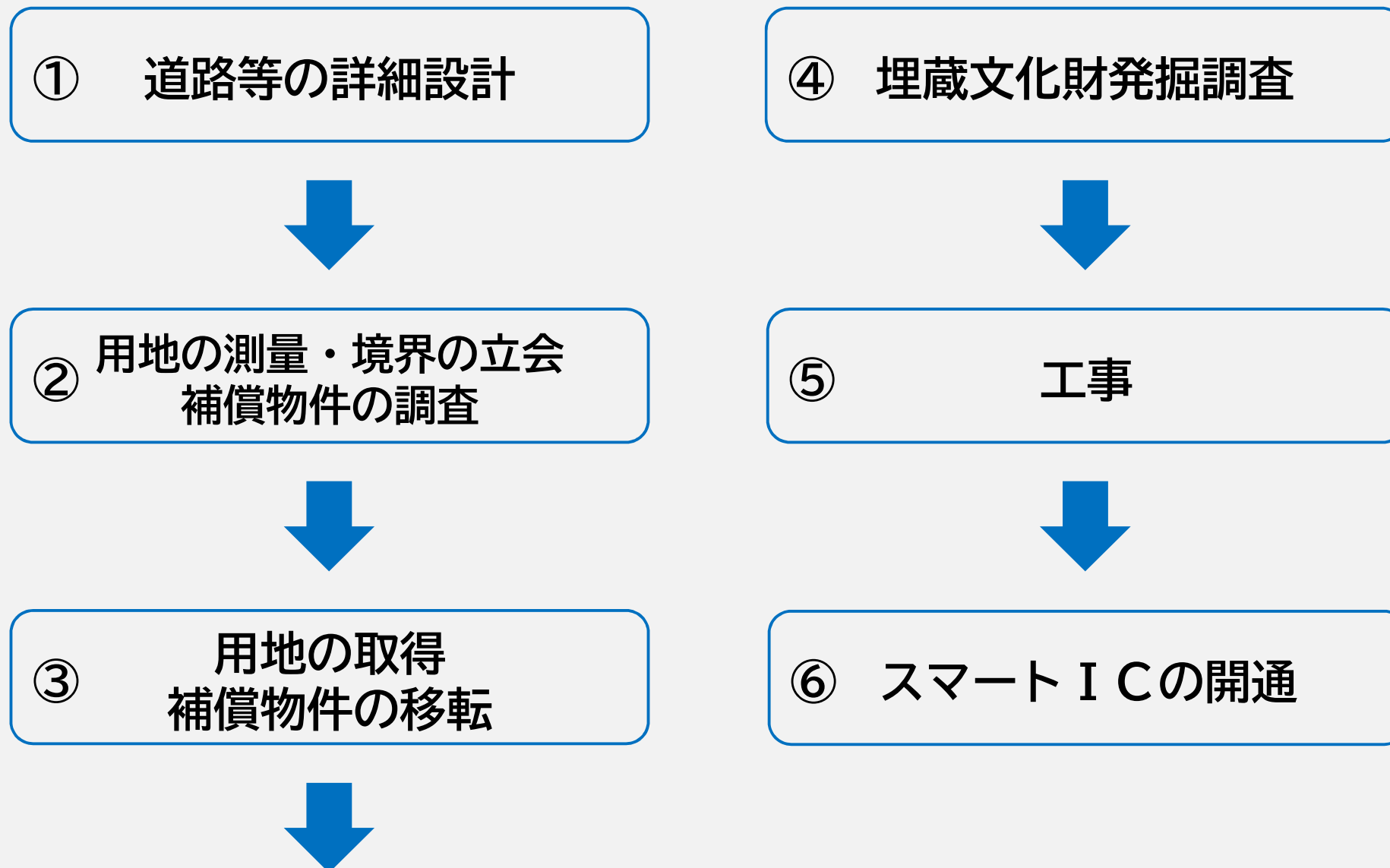
(7) 整備効果④ 地域防災機能の強化

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

- スマートICの整備により、高速道路を利用した迅速な広域物資輸送や各拠点間のアクセス性向上が期待され、**地域防災機能の強化に寄与**する。
- スマートICの整備により、新たな高速道路へのアクセスルートが確保できるため、災害時において**被災状況に応じた経路選択が可能**となる。



説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

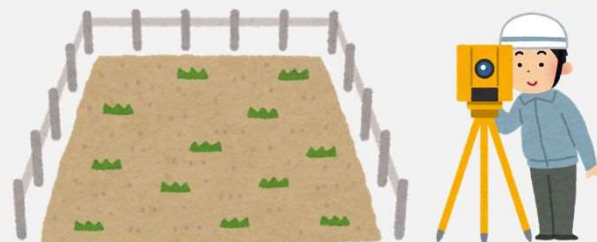


説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

(1) 用地測量とは、、、

- 新たに道路を建設するためには、**用地を取得**する必要があります。
- 用地を取得するためには、**土地の調査・測量**を行い、関係する土地の境界や取得する用地の範囲を確定します。
- 地権者の皆様には、関係する**土地の境界を確定**させるための、**立会等にご協力**をお願いします。

① 用地調査・測量



- ・関係する土地の調査、測量を実施します。
- ・地権者の皆様の立会いにより土地の境界確定します。

② 用地幅杭設置



- ・合わせて、道路用地に必要な範囲を確定し、現地にお示しします。

③ 協議（用地交渉）

④ 契約



- ・用地取得にご協力いただく地権者の皆様と用地補償について協議します。
- ・契約を結び用地費や補償金をお支払いします。

※上記は、一般的な用地取得の流れを示したものです。現地に工作物等の支障物件が存在する場合は、別途物件調査が必要となります。該当する関係者の皆様には個別に説明等、実施しながら進めます。

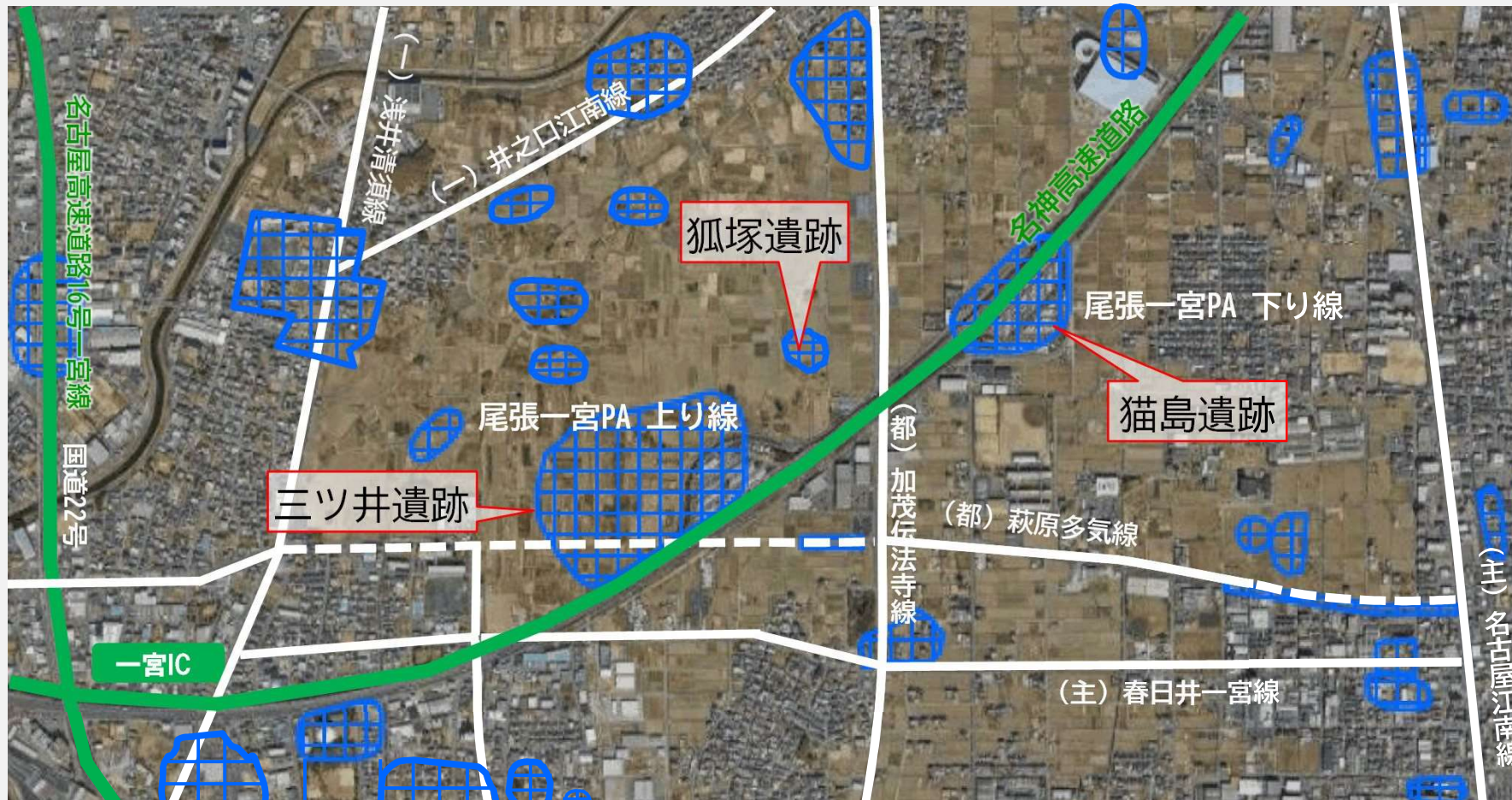
4 埋蔵文化財試掘調査について

説明段階の資料であり、今後の変更の場合がございます。

(1) 埋蔵文化財とは、

埋蔵文化財とは、土地に埋蔵されている文化財のことです。また 埋蔵文化財包蔵地とは、地中に文化財が埋蔵されている地域のことで、「遺構」と呼ばれる過去の暮らしの跡や、「遺物」と呼ばれる過去に使用されていたものが出土する「遺跡」のことです。

尾張一宮PA周辺には、『狐塚遺跡』、『三ツ井遺跡』、『猫島遺跡』といった「周知の埋蔵文化財包蔵地」が分布しているため、公共工事に実施にあたっては、文化財保護法の規定に基づき、適切に対応する必要があります。



出典：マップあいち
※一部「マップあいち」に記載のない埋蔵文化財を追記

埋蔵文化財 (範囲)

(2) 埋蔵文化財の試掘調査について

【試掘調査実施に係る留意点について】

- 『試掘孔』の配置計画にあたっては、地形や土地利用状況を勘察し、かつ、土地所有者の皆様のご意向を確認したのち決定します。※実施時期に先立ち、本日の説明会以降に順次調整
- 『試掘調査』は、その多くが個人の敷地内での作業となります。調査の実施にあたっては、土地所有者の皆様のご了解(土地の使用等)が必要となります。
- 道路等部分を除き、調査は、休耕期(10月以降)に実施します。
- 『試掘孔』は、調査後に掘削土で埋め戻し、原形復旧します。
- 具体的な調査イメージについては、下図を参照して下さい。 ※近傍地域での類似調査実績

【試掘孔の掘削状況(例)】

